

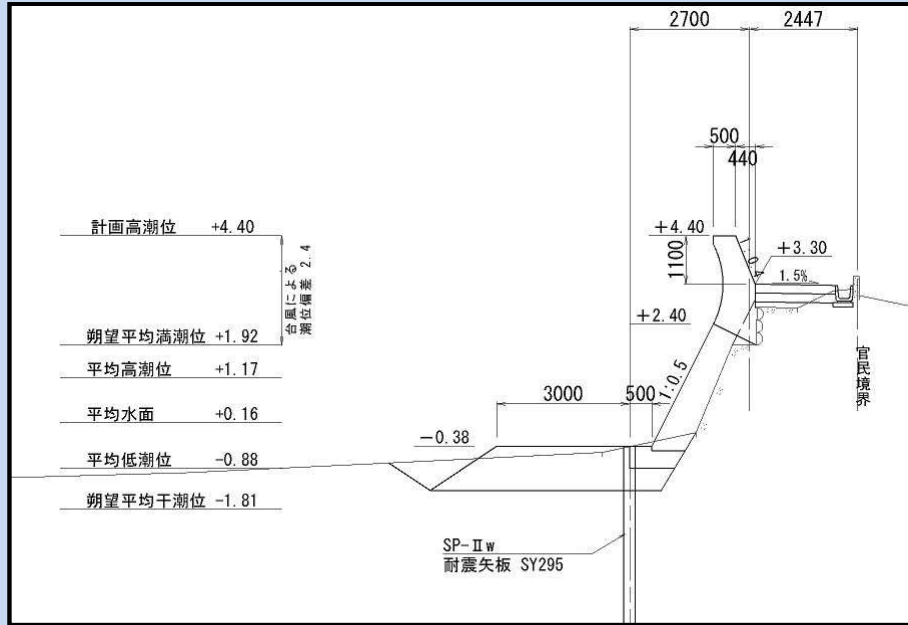
## 事業の概要

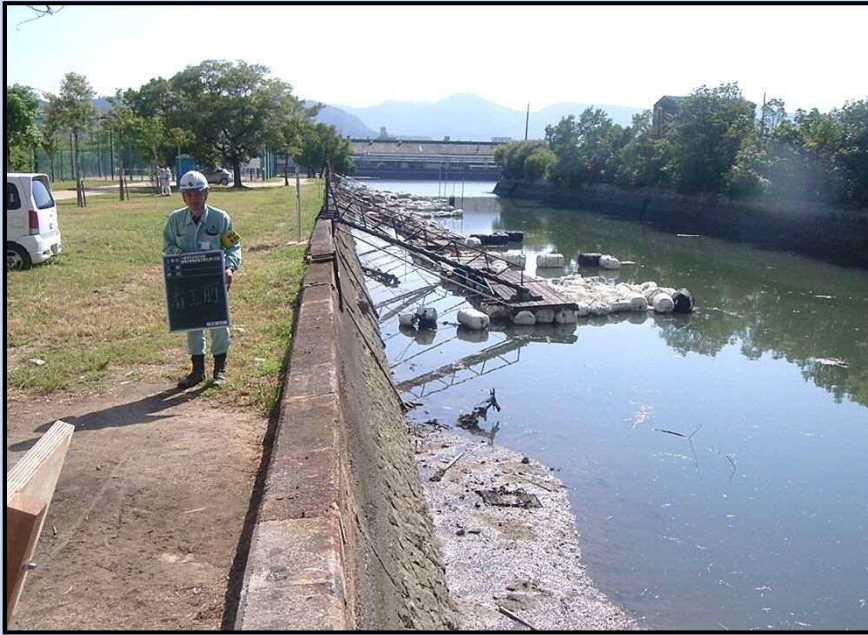
- ①事業延長 護岸工 L = 24,600m
- ②全体事業費 510億円  
(うち投資済事業費 231億円)
- ③工期 昭和45年度～平成56年度
- ④事業箇所 広島市, 府中町

## 事業の目的

- 広島に来襲した台風のうち、最も大型であったルース台風や、これ以上の伊勢湾台風クラスの大規模台風が来襲し、異常高潮を誘起しても安全に対応できるよう、高潮対策として堤防を建設する。
- 平成7年の阪神淡路大震災以前に高潮堤防を整備した箇所は耐震化されていないため、堤防の耐震化を行う。
- 都市河川の環境整備を行う。

# 仁保工区 標準断面図





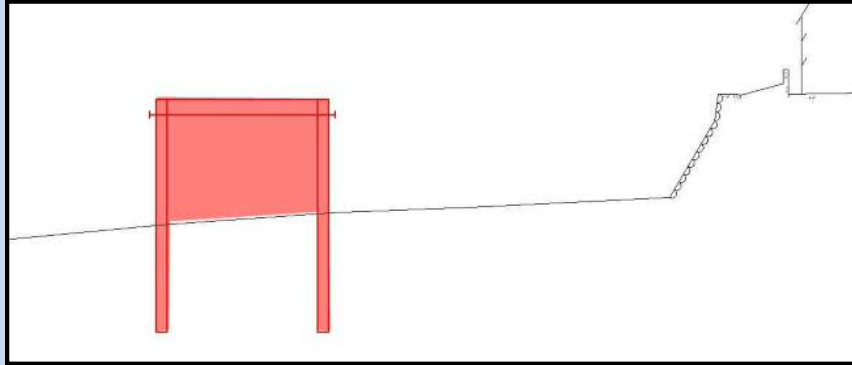
仁保1工区工事着工前



仁保1工区工事完成

## 工事の施工手順

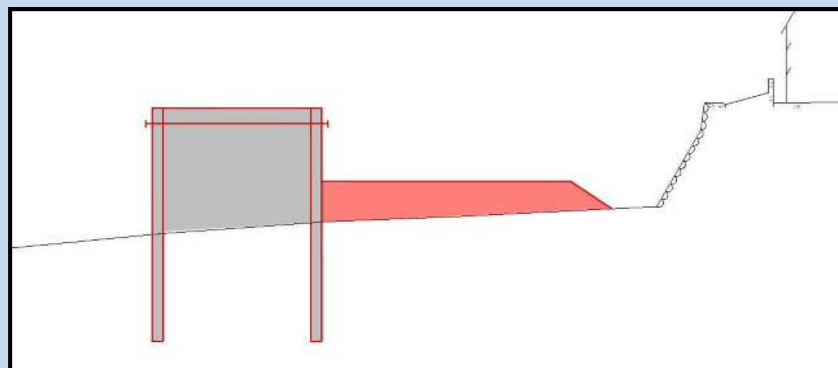
### ① 仮設工（仮締め切矢板設置）



猿猴川に台船を係留して仮設の矢板を二重に打ち込み、中に土を詰めて、工事区域内に川の水が入らないように締め切ります。

## 工事の施工手順

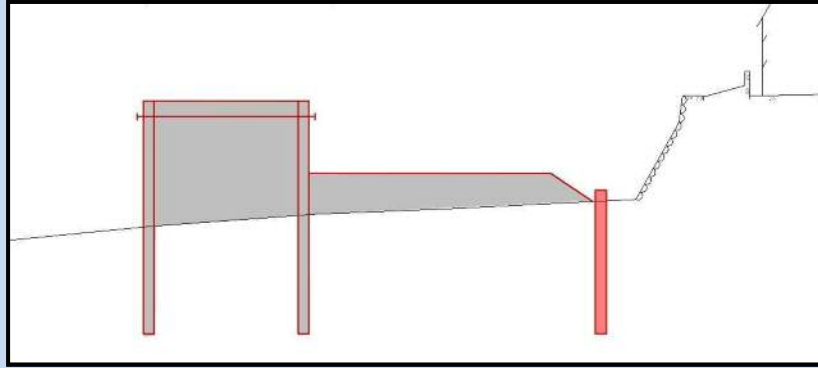
### ② 仮設工（作業ヤード造成）



締め切った工事区域内に土を入れて、工事を施工する機械が作業をするための平場を作ります。

## 工事の施工手順

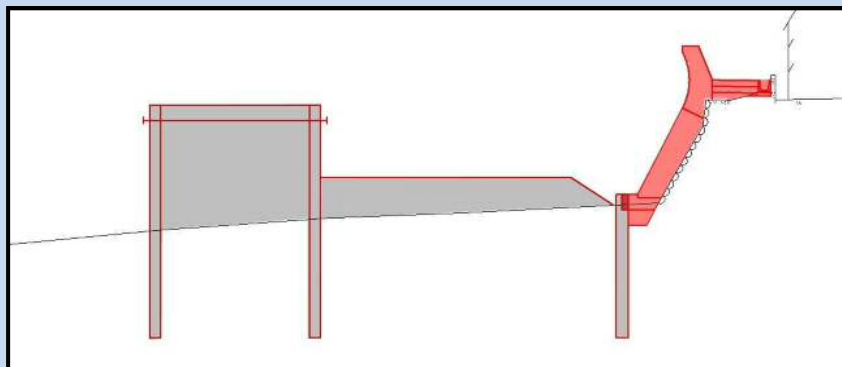
### ③ 耐震矢板工



地震による地盤の液状化が起こった際、護岸が崩壊しないように、護岸の基礎部に鋼矢板を打ち込みます。

## 工事の施工手順

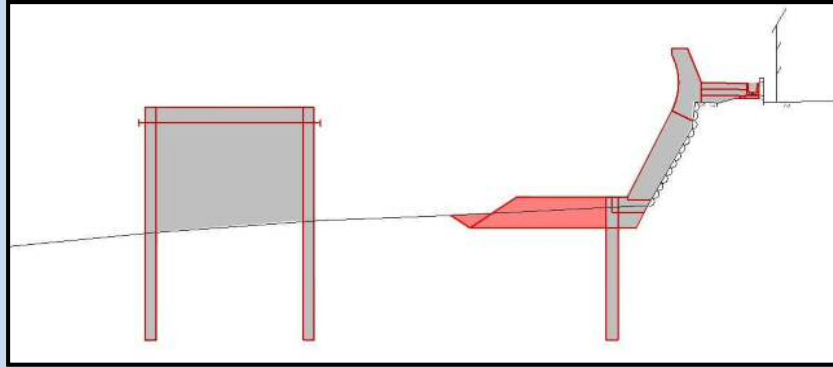
### ④ 法覆護岸工 ⑤ 水叩き・水路工



既設の石積み護岸の前面に、波返しの付いたコンクリートの護岸を新たに作ります。次に、護岸の背後に、越波に耐えられるようコンクリートを張り、水路を設置します。

## 工事の施工手順

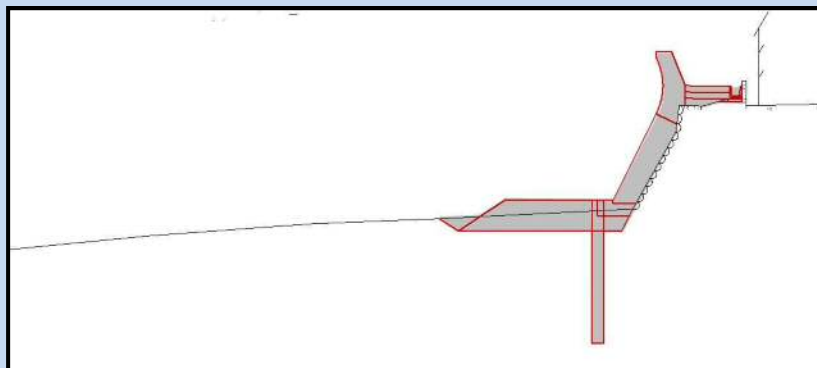
### ⑥ 捨石工



作業ヤードを造成していた土を取り除いたあと、護岸の基礎の前面に捨石を敷きつめます。

## 工事の施工手順

### ⑦ 仮設工（撤去）



中詰土を取り除いたあと、工事区域を締め切っていた矢板を引き抜きます。